

## 推薦入学試験二期 小論文試験 (氏名票)

- (注)
1. 下の欄に受験番号、氏名を記入してください。
  2. この氏名票以外には、受験番号・氏名、その他本人とわかるしるしは、いっさい記入しないでください。
  3. 字数は 800～1000 字、時間は 60 分です。
  4. **横書き**としてください。
  5. ※印欄には、記入しないでください。

受験番号	氏名	※ 整理番号	※ 摘要

## 平成 29 年度上板橋看護専門学校

### 推薦入学試験二期 小論文課題

医師である作者の書いた次の文を読み、看護における物事の見方について、あなたの考えを 800 字以上～1000 字以内で述べなさい。

一人の看護学生が、自分の便を手でこねてしまう認知症の老人を担当していました。彼女の言葉に、私は思わず唖ってしまったのです。彼女いわく、「私には、異常に見えないのです。私だって、オムツの中で便が動くたびにお尻にグニャグニャ触れば、気持ち悪いです。オムツを替えるタイミングが合えば、便をこねなくて済むのではないのでしょうか」。

認知症という色眼鏡で見れば、「困ったもんだ。仕方がないか」で済ませてしまいがちです。しかし、ありのままに見ると、便がお尻に触れば、誰だって気持ちが悪いし、それを除きたくなるでしょう。こころのブレーキ機能が弱まれば、手でこねることがあっても不思議ではないのです。

物事を見るときには、「ありのままを見る」ことと、「見えないものを見る」ことの二つが重要です。困った患者だとレッテルを貼ったりせず、ありのままをきちんと見ましょう。そして、ありのままを見るだけでなく、見えないものを見る心構えが必要なのです。… (中略) …

認知症老人だからというレッテルを貼らなければ、その行動の意味が見えてきます。価値を認めてもらえたお年寄りとの人間関係はどんどん良くなっていくのです。認知症老人だけでなく、誰だって価値を認めてもらえるって嬉しいものです。

\*出典 鎌田 實 「たった1つ変わればうまくいく」より